PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-206052

(43) Date of publication of application: 18.08.1989

(51)Int.CI. B41J 3/00 G06F 3/12 G06K 15/00 HO4N 1/387

1/46 HO4N

(21)Application number: 63-030928

(71)Applicant: CANON INC

(22)Date of filing:

15.02.1988

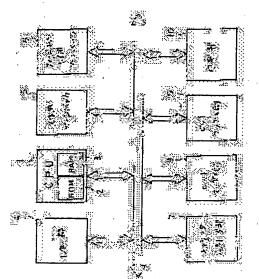
(72)Inventor: IKEDA JUN

(54) MULTI-COLOR IMAGE OUTPUT DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To efficiently conduct the color designation of form overlay information which is to be overlay-printed on user character information, by a method wherein, in a multi-color image output device overlaying fixed image information on input image information, means for adding a color attribute to the fixed image information, for determining an output image color, and for changing the color attributes according to a predetermined instruction are provided respectively.

CONSTITUTION: If receive data from a host computer is judged to be a form overlay register, predetermined information is registered to a form overlay page buffer 6. If the judgement is negative, whether a color designation is inputted on the host computer side is judged. In the former case, a color is designated. Thereafter, user character information is received from the host computer to be stored in a character page buffer 5. According to the color designation for



the user character information, character code data is pattern-developed on a bit map memory 8 or 9 by a character generator part 7. Next, form overlay information is read from the page buffer 6 to be developed to the bit map memory 8 or 9. After all the information is developed, a multi- color printing is conducted in a printing part 10. In this manner, a synthesized output image can be formed.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

Best Available Copy

This Page Blank (uspto)

9日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

平1-206052 ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

Solnt. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成 1年(1989)8月18日

B 41 3/00 G 06 G 06 3/12 15/00 1/387

B-7612-2C 7208-5B 7208-5B

8839-5C

6940-5C審查請求 未請求 請求項の数 2

⑤発明の名称 多色画像出力装置

1/46

②特 頭 昭63-30928

昭63(1988) 2月15日 @出

@発 明 者 池 田 純

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

包出 顖 人 キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

個代 理 人 弁理士 大塚 康徳 外1名

1. 発明の名称

多色画像出力装置

2. 特許請求の範囲

(1)入力画像情報に固定画像情報を重合させる ことにより出力画像を形成する多色画像出力装置 において、

固定画像情報に色属性を付加する色属性付加手 段と、前記色属性に基づいて前記固定画像情報の 出力画像色を決定する決定手段とを備え、更に前 記色属性を所定の変更指示に基づいて変更する変 更手段を備えることを特徴とする多色画像出力装 雷。

(2)前記変更手段は上位装置から前記変更指示 を入力する入力手段を含むことを特徴とする韻求 項第1項記載の多色画像出力装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は多色画像出力装置に関し、例えば特殊 なフォームオーバーレイ 悄報をユーサ文字 情報に 重合させて出力する多色画像出力装置。

[従来の技術]

本来、この種の装置においては、例えば会社 名、商品名等の書体(以下、「ロゴタイプ」とい う)、または枠体などを予め登録しておいて、印 刷時に文章等の画像と同時に印刷させて強調或は 注意を払わせる印刷機能を備えた印刷装置があ る。尚、予め登録させておく印刷情報をフォーム オーバーレイ情報として以下に説明する。

特に、上記の印刷装置が多色印刷装置であれ ば、フォームオーバーレイ情報をユーザの印刷し ようとする文魯等の画像情報(以下、「ユーザ文 字情報」という)と同様にピツト単位で色指定することができる。

そこで、従来の印刷装置によるユーザ文字愉報とフオームオーバーレイ情報との合成印刷を第6図(a),(b),(c)を用いて説明する。

まず、ユーザ文字伯報を「A」~「X」とすると、このユーザ文字伯報による印刷イメージ200は第6図(a)のようになる。またフォームオーバーレイ印刷するために、フォームオーバーレイ伯報となる既に登録済みのロゴタイプの文字列「JAPAN」と枠体とによる印刷イメージ201は第6図(b)のようになる。

[発明が解決しようとする課題]

報に固定画像俗報を重合させることにより出力画像を形成する多色画像出力装置において、固定画像情報に色属性を付加する色属性付加手段と、前記色属性に基づいて前記固定画像情報の出力画像色を決定する決定手段とを備え、更に前記色属性を所定の変更指示に基づいて変更する変更手段を備えることを特徴とする。

また、前記変更手段は上位装置から前記変更指示を入力する入力手段を含むことを特徴とする。
[作用]

以上の構成によれば、固定画像情報に色属性を付加することで固定画像情報の出力画像色を決定できる。更に所定の変更指示に基づいて色属性の変更が自在である。

また、変更指示を上位装置から入力して色展性を変更できる。

ところが、上述した従来例においては、合成出力画像202中のロゴタイプ「JAPAN」或は枠体の出力画像においても文字「A」~「X」と同様にドット単位、またはキャラクタ単位で色彩では、カーシ200及び201の画像情報を受信するは、色指定だけに多大な通信時間をかけてしまう問題点がある。

従つて、本発明は上述従来例の問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ユーザ文字愉報に重合印刷させるフォームオーバーレイ愉報の色指定を効率的に行う多色画像出力装置を提供する点にある。

[課題を解決するための手段]

上述した問題点を解決し、目的を遠成するため、本発明に係る多色画像出力装置は入力画像像

[実施例]

以下、添付図面を参照して本発明に係る好適な実施例を詳細に説明する。

第1 図は本実施例による多色印刷装置の構成を 示す概略構成図である。

図において、1は装置全体の制御を行うCPUである。2は制御プログラム、エラー処理用のプログラム、後述の第5図(a)、(b)に示すフローチャートに従つて処理を行うためのプログラム等を格納しているROMである。3は各種プログラム実行中のワークエリア、エラー処理時における各種フラグ等の一時退避エリアとして用いるRAMである。

4 は上位装置である不図示のホストコンピュータと接続するインターフェース (以下、「「 I / F 」という) 部であり、この I / F 部 4 にはホス

トコンピュータから受信する受信データを格納するラインバツフアが具備されている。 5 はホストコンピュータから入力した 1 ページ分の文字コードデータを格納する文字用ページバツフアである。 6 は所望のユーザ文字情報に重合させて印刷するロゴタイプ或は枠体等のフォームオーバーレイ開発を文字コードデータの状態で格納するフォームオーバーレイ用ページバツフアである。

また、7は文字用ページバツファ 5 及びフォームオーバーレイ用ページバツファ 6 に格納されているそれぞれの文字コードデータをピットデータにパターン化するキャラクタジエネレータ部である。8.9はキャラクタジエネレータ部7でパターン化したピットデータを展開するピットマップメモリである。尚、ピットマップメモリ8は印刷色が黒色のピットデータを格納し、またピット

一方、第2図(b)において、フォームオーバーレイ情報を文字コードデータとしてNo. 1からNo. 16までの最大 16個までを番号指定自在に登録可能なバツフアを有している。このフォームオーバーレイ用ペーシバツファ6において、100はフォームオーバーレイ情報に対して黒色または赤色の色情報を付加する色指定と対してまたなる。また「1°のときは赤色の指定となる。このように色指定ヒツト100のピットが"0°または"1°によつてフォームオーバーレイ情報をバターン化して展開するピットマップメモリが決定される。

次に、本実施例によるユーザ文字情報とフォームオーバーレイ情報とによる合成印刷処理について説明する。

マップメモリ9は印刷色が赤色のピットデータを格納する。

そして、10はビットマップメモリ8、9のそれぞれのビットデータに基づいて記録紙に所定の 画像を2色で印刷する印刷部である。

次に、本実施例の多色印刷装置における文字コードの格納方法を説明する。

第2図(a)は本実施例の文字用ページバッフア5にユーザ文字帽報を格納する格納方法を説明する図、同図(b)は本実施例のフォームオーバーレイ用ページバッファ6にフォームオーバーレイ愉報を格納する格納方法を説明する図であ

第2図(a)において、ユーザ文字 (報を含む 文字コードデータはホストコンピュータからの入 力順No.1~No.nによつて格納される。

第3図は本実施例による色指定命令を説明する図、第4図は本実施例によるユーザ文字情報とフォームオーバーレイ情報との合成印刷処理手順を説明する図、第5図(a)。(b)は第4図による一連の合成印刷処理手順による印刷動作を説明するフローチャートである。

第3図において、「ESC XYZ.a.b」はホストコンピュータ側によるフオームオーバーレイ情報の色指定命令である。この色指定命令において、ホストコンピュータ側の制御コードを「ESC XYZ」、フオームオーバーレイ指定を「b」とする。ここで「ESC」はエスケーブシーケンスを示し、「XYZ」はエスケーブシーケンスに基づいたフォームオーバーレイ指定の「a」において、上述の第2回

(b) に示したようにa=1のときはフォームオーバーレイ憤報のNo. 1となるようにa=16までのすべてに1対1対応する。また色指定の「b」において、b=0のときは黒色を指定し、b=1のときは赤色を指定する。

また、印刷イメーシと合成出力画像との関係においては、第4図に示す如く、101はユーザ文字情報「拝啓、・・・」による印刷イメージ、102はフォームオーバーレイ情報「USA」及び枠体による2種類を合成した印刷イメージ、そして103は印刷イメージ102とが合成されて出力される合成出力画像である。

次に、上述の印刷イメージと合成出力画像との 関係に基づいた合成印刷手順の印刷助作を第5図 に示すフローチヤートに基づいて説明する。

まず、ホストコンピュータからデータを受償す

ビュータ側で色指定命令「ESC XYZ」 a. b」が入力されたか否かを判定する。色指定命令の場合には、色指定命令のフォームオーバーレイ指定「a」、色指定「b」に基づいて指定されるフォームオーバーレイ情報の色を指定する(ステップS4、ステップS5)。

例えば、色指定命令による受信内容が「ESC XYZ.2.1.1」と「ESC XYZ.2.1」との2つの場合には、フォームオーバーレイ・用ページバツファ 6 に登録された No.1のロゴタイプ「USA」及びNo.2の枠体をどちらも赤色で印刷するように指定されたことになる。

以上の如く、ホストコンピュータ側からフォームオーバーレイ情報の色指定処理が終了すると、 次にホストコンピュータから1ページ分のユーザ 文字情報を1ライン毎に受信して、ユーザ文字情 ると (ステップ S 1)、この受信データがフォームオーバーレイ登録の制御コードか否かを判定する。 もしフォームオーバーレイ登録と判定した場合にはフォームオーバーレイ用ページバッファ 6 に所定のフォームオーバーレイ領報を登録する。

例えば、前述のフォームオーバーレイ情報の「USA」をNo.1のバツフア、枠体をNo.2のバツフアにそれぞれ登録させる場合にはホストコンピュータより受信した生データ、即ち、文字コードデータの状態で格納して登録する。

尚、フォームオーバーレイ 情報の登録時には ピットマップメモリ 8 または 9 上にイメーシ展開する ピット位置 情報も含めて登録する (ステップ S 2、ステップ S 3)。

また、ステツブS2においてフォームオーバー レイ登録でないと判定した場合には、ホストコン

報を文字コードデータのまま文字用ペーシバッファ 5 に格納する(ステップS6、ステップS 7)。またステップS6においてユーザ文字情報の入力でないと判定した場合には印刷中止等の制御命令をホストコンピュータから受信した場合等が該当する。この場合には印刷中止等の各種制御命令に従つて通常の処理を行う。

次に、ステツプS7で1ページ分のユーザ文字 情報をすべて文字用ページパツファ5に格納する と、ユーザ文字情報のパターン化処理に進む。

まず、ユーザ文字情報が黒色指定の場合には文字用ページバツファ5上の文字コードデータをピットマツブメモリ8上にキャラクタジエネレータ部7によつてバターン展開する。同様に赤色指定の場合においてはピットマップメモリ9上にバターン展開する(ステップS8)。尚、ユーザ文

字俯報の印刷色の指定方法においては公知の技術なので省略する・

以上のように、ユーザ文字情報のパターン展開処理が終了した後には、フォームオーバーレイ用ペーシバツフア 6 からフォームオーバーレイ情報をホストコンピュータ側の指定する N o . の低い方から読み出す。この場合には N o . 1 と N o . 2 とが該当する。

まず、No. 1のロゴタイプ「USA」を読み出して(ステップS9)、色指定ビット100の内容を調べる(ステップS10)。ロゴタイプ「USA」の場合には色指定ビット100が「1°なので指定色は赤色と判定する。従つてロゴタイプ「USA」をバターン展開するため、ロゴタイプ「USA」の文字コードデータをキャラクタジエネレータ部 7 でパターン化し、このパ

プ「USA」及び枠体を重合させた合成出力画像。 103を形成することができる。

ターン化されたビットデータを赤色用のビットマップメモリ9に展開する (ステップS12).

次に、No.2の枠体を読み出して(ステップ S9)、同様に色指定ピット100を調べ、枠体 においても色指定ピット100が"1"なので枠 体の文字コードデータをキャラクタジエネレータ 部7でパターン化し、このパターン化されたピッ トデータを赤色用のピットマップメモリ9に展開 する(ステップS12)。

このようにして、ホストコンピュータ側が指定するすべてのフォームオーバーレイ情報を所定のピットマップメモリに展開した後には印刷部10において赤と黒との2色による多色印刷を行う。

以上のようにして多色印刷を行うことにより、 黒色によるユーザ文字情報「拝啓、…」に対して 赤色によるフォームオーバーレイ情報のロゴタイ

また、本実施例においてはユーザ文字情報を文字用ページバツファ 5 に、フォームオーバーレイ情報をフォームオーバーレイ用ページバツファ 6

にそれぞれ文字コードデータの状態で格納して登録したが、本発明はこれに限定されるものではなく所定のピットマップメモリにバターン展開できるのであれば、ユーザ文字情報及びフォームオーバーレイ情報をベクトルの状態で格納して登録させても良い。

第1図は本実施例による多色印刷装置の扱成を示す概略構成図、

第2図(a)は本実施例の文字用ページバツファ5にユーザ文字情報を格納する格納方法を説明する図、同図(b)は本実施例のフォームオーバーレイ用ページバツファ6にフォームオーバーレイ愉報を格納する格納方法を説明する図、

第3図は本実施例による色指定命令を説明する 図、

第4図は本実施例によるユーザ文字情報とフオームオーバーレイ情報との合成印刷処理手順を 説明する図、

第5図(a). (b) は第4図による一連の合成印刷処理手順による印刷動作を説明するフローチャート、

第6図(a)、(b)、(c)は従来の印刷装

致をピットマップメモリの数と等しくすれば良い。また印刷色が単色の場合においても同様である。

更に、本実施例の多色印刷装置をホストコンピュータと接続させて用いずにCRTディスプレイ及びキーボードを具備した印刷機能付のワードプロセツサに用いても良い。この場合においても同様に登録済みのフォームオーバーレイ愉報の色指定による印刷時の処理速度を向上させることができる。

[効果]

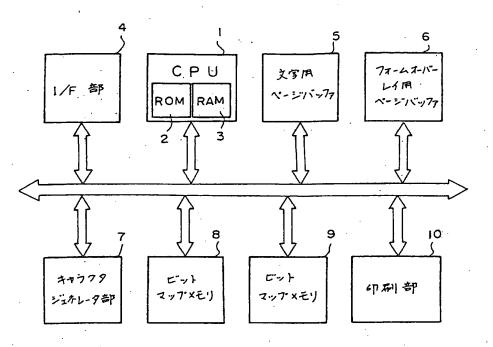
以上の説明により本発明によれば、ユーザ文字情報に重合印刷させるフオームオーバーレイ情報の色指定を効率的に行う多色画像出力装置を提供できる。

4. 図面の簡単な説明

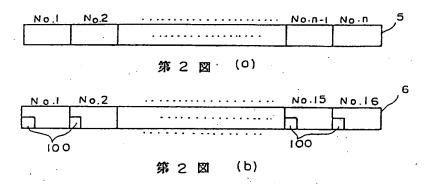
置によるユーザ文字情報とフォームオーバーレイ 情報との合成印刷を説明する図である。

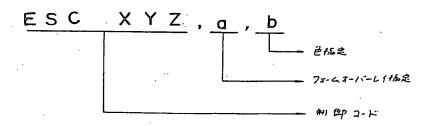
図中、1 … C P U、2 … R O M 、3 … R A M 、4 … I / F 部、5 … 文字用ページバツファ、6 … フォームオーバーレイ用ページバツファ、7 … キャラクタジエネレータ部、8 . 9 … ピットマップメモリ、10 … 印刷部、100 … 色指定ピット、101、102、200、201 … 印刷イメージ、103、202 … 合成出力画像である。

特 許 出 願 人 キャノン株式会社 <u>阿大</u>介 代理人 弁理士 大塚康徳(他 1 名)



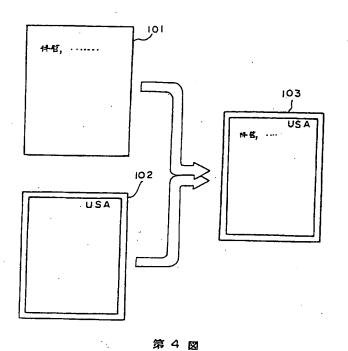
第 1 図

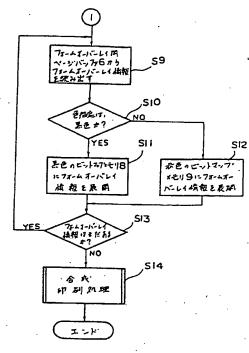




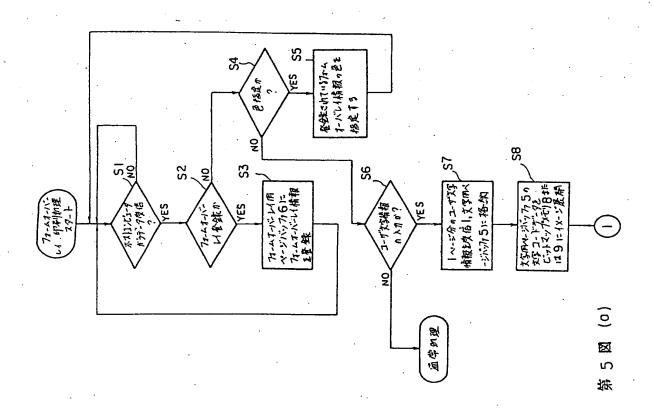
第3図

特開平1-206052(8)





第 5 図 (b)



200 .) .	201	202
A B C	JAPAN	JAPAN ABCXYZ
第6 図 (0)	第 6 図 (b)	第6図 (c)

This Page Blank (uspto)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

This Page Blank (uspto)